

令和3年度 新潟市の取り組み

新潟市長 中原 八一

-1-

令和3年度 予算額

■ 令和3年度当初予算

	R3	R2	増減	
当初予算 総額	3,866億円	3,910億円	▲44億円	▲1.1%

► 地方創生臨時交付金などを活用し、

R3当初予算と合わせると
計4,006億円

12月補正・2月補正で**計140億円を前倒し**実施！！

※ 普通建設事業費 319億円（対前年度比 ▲98億円、▲23.5%）
→ 前倒し分を加えると、総額444億円（対前年度比 +27億円、+6.5%）

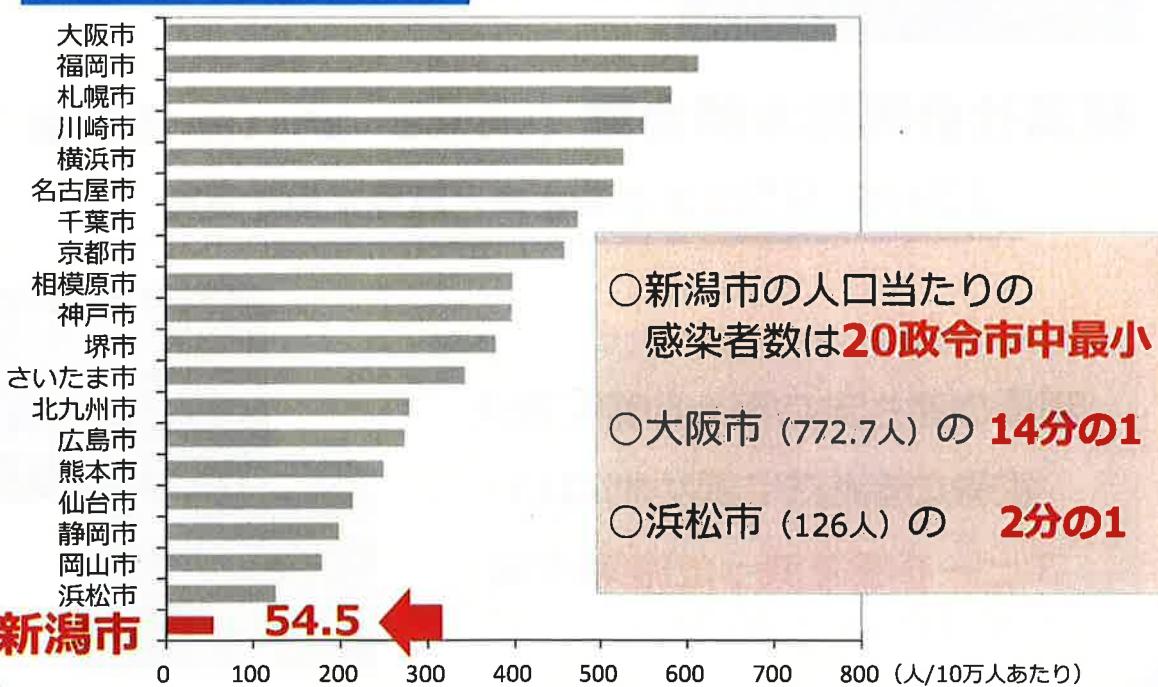
1 感染拡大防止対策と 経済社会活動の再興に向けて

2 選ばれる都市 新潟市 ～ ウィズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～

- 5 -

感染拡大防止対策と 経済社会活動の再興

本市の感染状況・政令市別 (人口10万人当たりの累計陽性者数 / R3.2.28時点)



感染拡大防止対策と経済社会活動の再興

感染拡大防止対策

令和3年度の主な取り組み

- **新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保**
 - ▶ 2月1日付、保健所内に10人体制の専門チームを設置
4月以降の高齢者への接種開始に向け準備
- **妊婦・高齢者・介護施設職員等に対するPCR検査等の助成**
- **地域活動や学校園における感染症対策を強化**

- 9 -

感染拡大防止対策と経済社会活動の再興

経済社会活動の再興

令和3年度の主な取り組み

- **新型ウイルス禍でも持続可能なビジネスモデルへの転換に向け**
 - **企業連携による事業の創出**に対する助成を行い、新たな事業への挑戦を後押し
 - 新型ウイルス禍で表面化した企業の課題解決に向けた**ITツールの導入**を支援
 - 地域のお店の応援と消費喚起を目的に、「**地域のお店応援商品券**」の第2弾を発行
 - 地域の割烹やホテルなどから購入する**弁当の費用補助**について、3月から**企業を対象に拡充**（6月末まで）

選ばれる都市 新潟市

～ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～

新型コロナウイルスによる
価値観や意識の変化

新たな都心軸の誕生など
新潟都心の構造転換

必ず来る新型ウイルス禍の終わり その転換期を見据え、
新潟市の新しい未来を切り拓くビジョンを示すことが必要！

これからのまちづくりにかける思い

「選ばれる都市 新潟市」
～ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～

- 13 -

基本的方向 1

新たな都心軸の誕生

にいがた 2 km (読み方: ニイガタニキロ)

新潟駅南北市街地が一体化

- ▶ 新潟駅一万代一古町をつなぐ

「新たな都心軸」が誕生

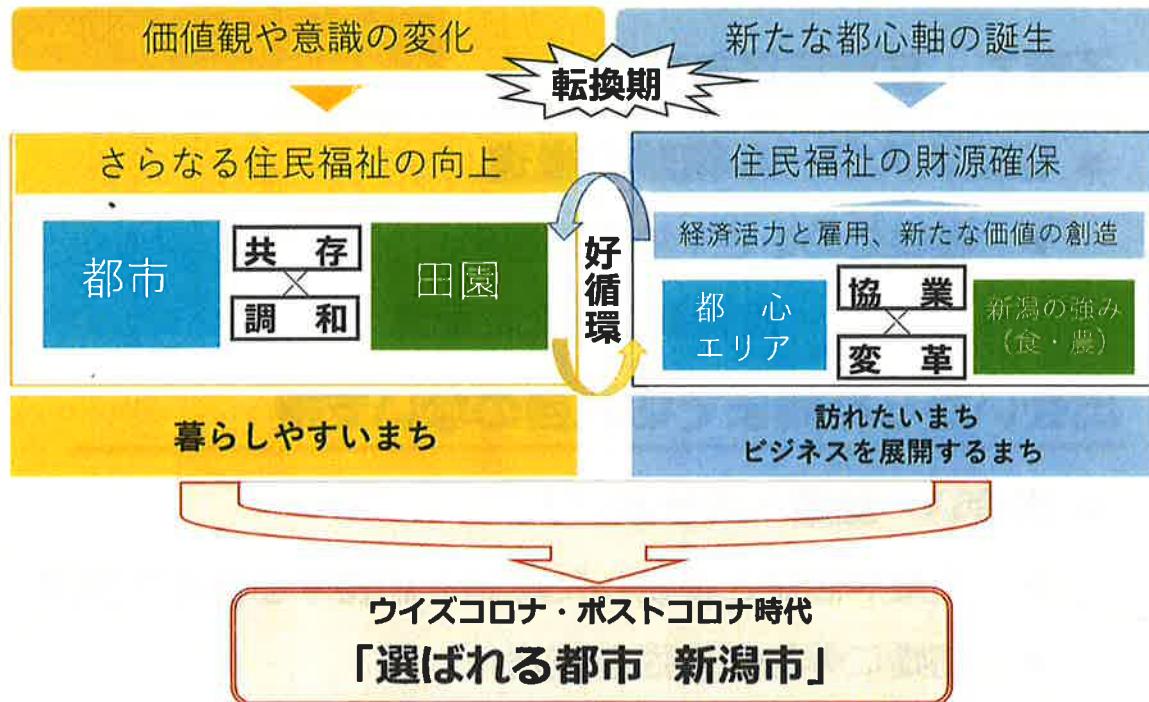


にいがた 2 キロ



選ばれる都市 新潟市

～ウイズコロナ・ポストコロナ時代のまちづくり～



- 17 -

都市と田園が調和し、「暮らしやすいまち」

子育て・教育環境を充実

令和3年度の主な取り組み

- こども医療費助成の拡充
 - ▶ 通院助成を高校生まで拡大
- 多胎児支援
 - ▶ 多胎の妊産婦の方の妊婦健診を充実、育児負担を軽減
- 病児・病後児保育の充実
 - ▶ 保育園などからの緊急的な送迎対応



- 18 -

都市と田園が調和し、「暮らしやすいまち」

『暮らしやすさ』を 市内外にアピール

令和3年度の主な取り組み

● 新潟暮らし創造運動の推進

- ▶ 新潟暮らしの魅力を市内外にPR
本市への移住促進、若者の流出抑制

● 東京圏から移住・就業する方への支援

- ▶ 東京圏からの移住の促進、就業など
本市での暮らしを支援

-21-

「訪れたいまち」「ビジネスを開拓するまち」

都心の成長エネルギーを市域全体へ

まちを活性化、賑わいを創出

令和3年度の主な取り組み

● 『新潟都心の都市デザイン』の推進

- ▶ 公共空間の社会実験（万代シティ周辺）、
都心部の景観ルールづくり（古町花街、杣谷小路など）

● 都市再生緊急整備地域への指定

- ▶ R3年度中の指定を見据え、
特例を活用した再開発に向け前進

-22-

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

「食」「農」の連鎖が新潟市産業の強み

『食』×『農』の強みを活かし

令和3年度の主な取り組み

本市の産業けん引

● スタートアップ企業と市内企業の協業促進

- ▶ フードテック・アグリテック（食・農×テクノロジー）をキーワードに、**新しい形で「食」「農」に関連したビジネスモデルの創出**を支援

● 新潟產品の輸出を促進

- ▶ オンラインを活用するなど商談機会を創出し、新潟の「食」の輸出を拡大

- 25 -

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」

「食」「農」の連鎖が新潟市産業の強み

儲かる農業の実現

令和3年度の主な取り組み

生産×販売を一体で推進

● 元気な農業を応援

- ▶ スマート農業や園芸導入に関する設備投資を支援



自動運転田植機による実証実験

● 園芸作物の販路拡大

- ▶ 市、農業者団体等の販売戦略会議を立ち上げ、オール新潟体制での販売促進を展開

- 26 -

ワクチン接種のお知らせ

(詳しくは3月28日臨時発行号「市報にいがた」をご確認ください。)

接種券を発送しました

対象：65歳以上(昭和32年4月1日以前に生まれた方)

新潟市では、令和3年2月19日現在、住民登録している方に送付しています。

※16歳以上65歳未満の方には、準備ができ次第発送します。

予約・接種は5月以降

75歳以上の方から順次接種を実施。

接種には予約が必要です。

予約方法など、詳しくは市報などでお知らせします。

大切に保管してください

接種は無料です。

接種には、接種券が必要です。

接種券は、接種開始まで大切に保管してください。

新潟市コロナワクチン専用コールセンター

3月28日に開設します。

電話：025-250-7503

受付時間：月～金曜 8時半～18時 土、日曜、祝・休日 9時～17時